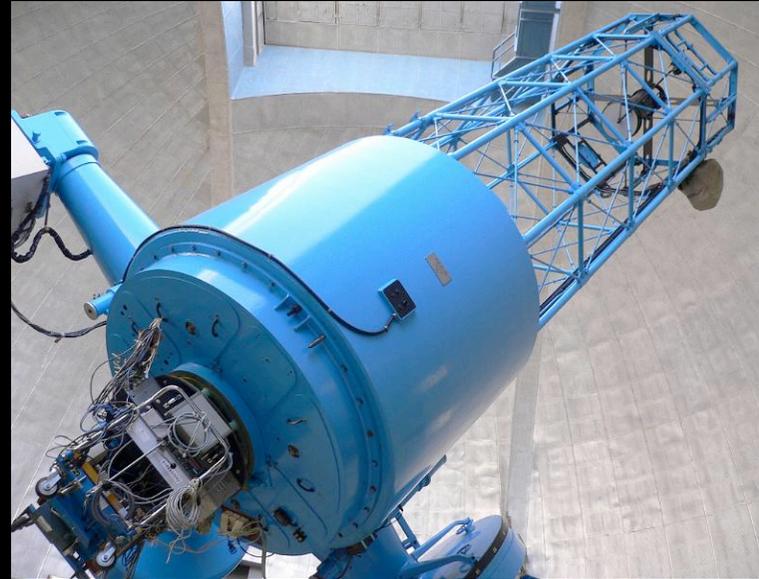


# HBSの現況報告

— 2009.9~2010.8 —

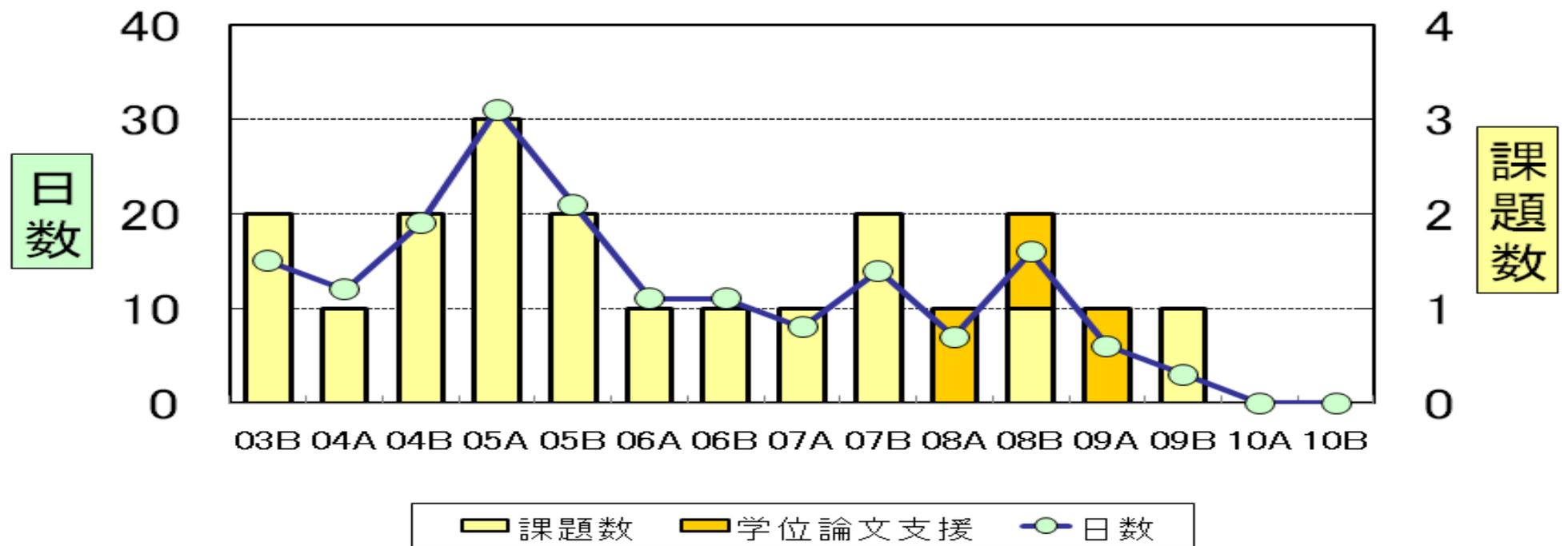
岡崎 彰 & HBSグループ



# HBS 運用状況の推移

- 188cm鏡へ移行後（装置取付日を除く）

03年後期	2課題	15夜	07年前期	1課題	8夜
04年前期	1課題	12夜	07年後期	2課題	14夜
04年後期	2課題	19夜	08年前期	1課題	7夜
05年前期	3課題	31夜	08年後期	2課題	16夜
05年後期	2課題	21夜	09年前期	1課題	11夜
06年前期	1課題	11夜	09年後期	1課題	3夜
06年後期	1課題	11夜	10年前期	0課題	—
			10年後期	0課題	—

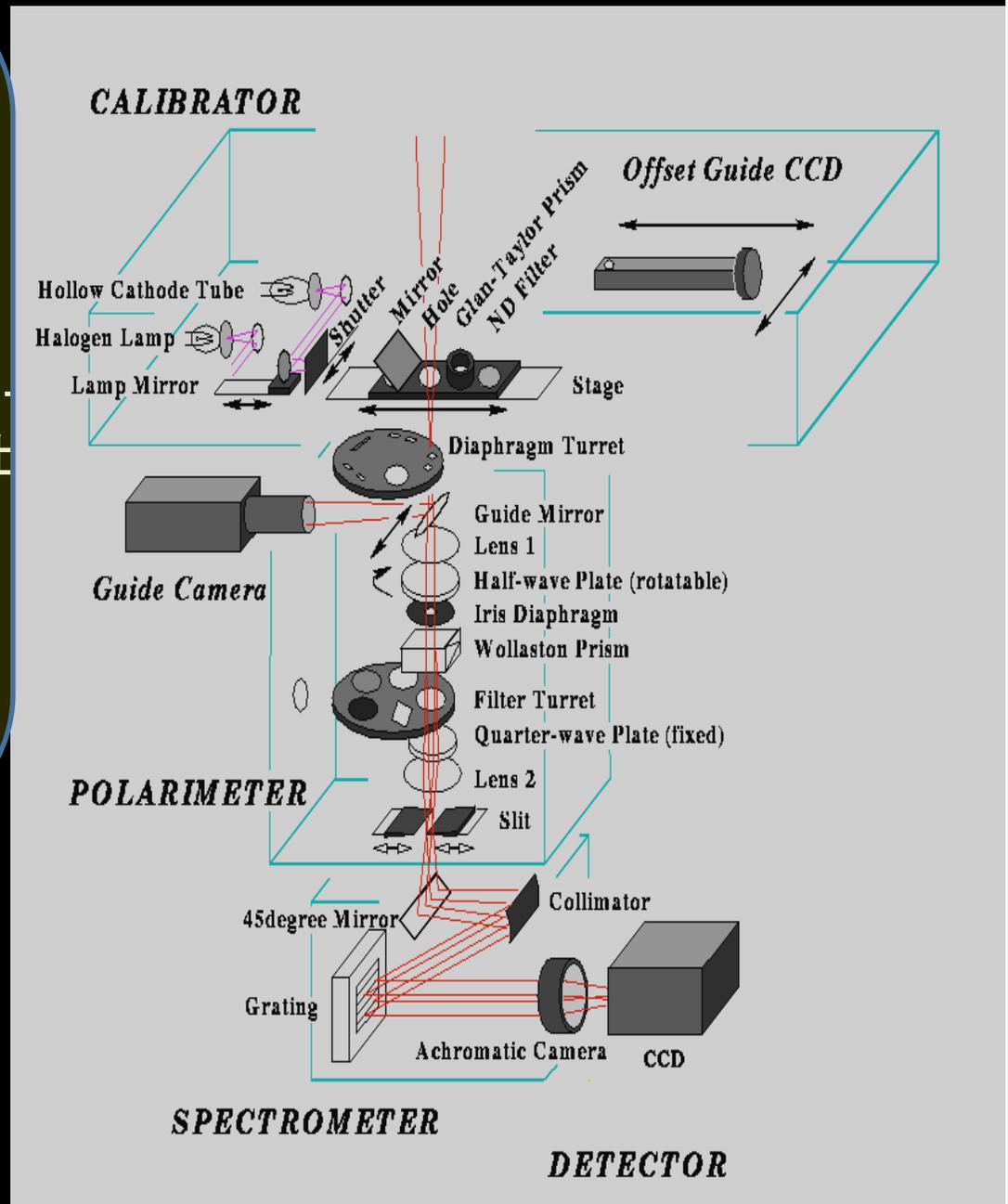


# 保守状況

- **受光器**  
2005年5月の取り付け以降、  
Andor CCD カメラは概ね順調
- **光学系**  
2008年10月観測期 グレ  
ティング交換 効率やや向上
- **制御系**  
2008年5月のHBS改修作業  
以後、ほぼ順調に作動



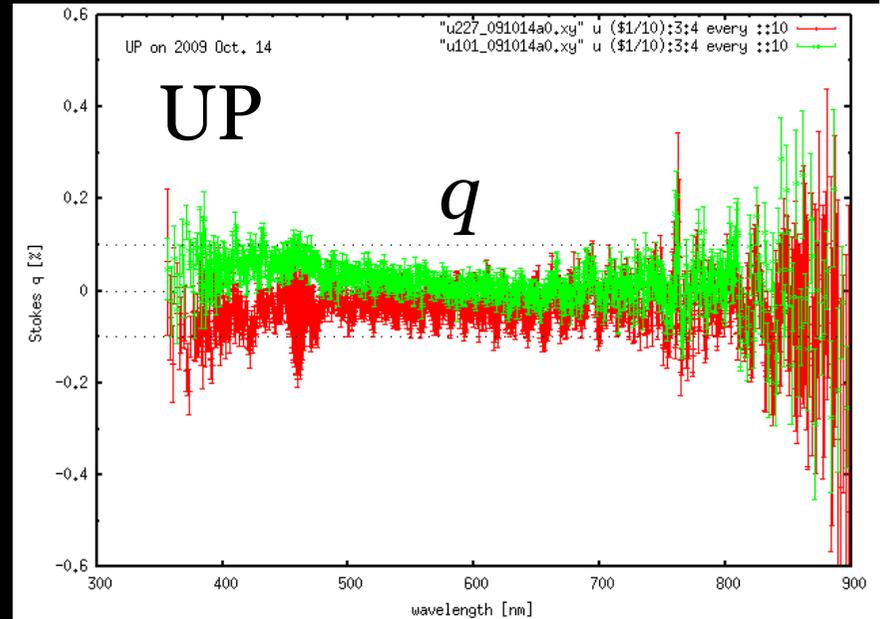
2009Bの共同利用(10月中旬)  
でも、概ね順調に作動



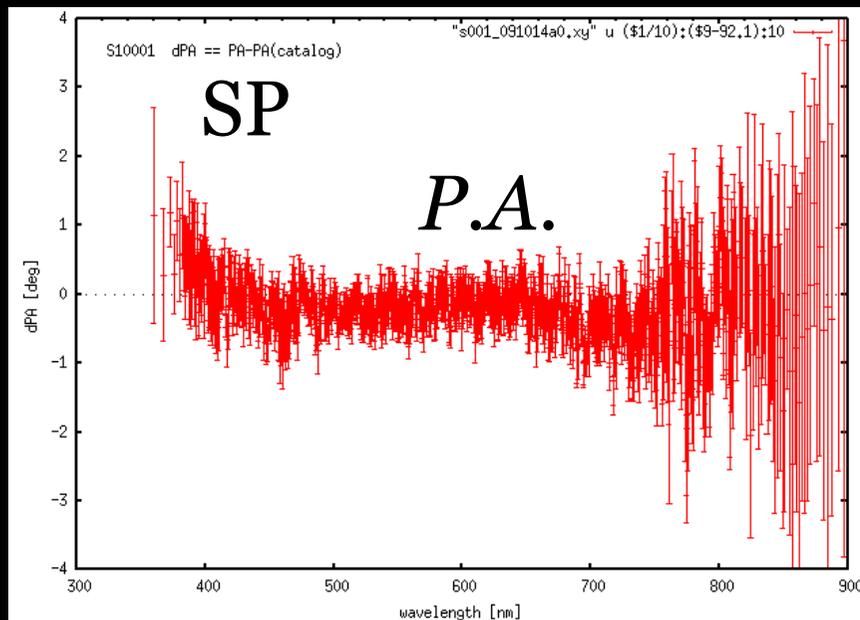
# 2009年10月期の器械偏光等 (1月期の校正データ適用)

## 1月期からの変化

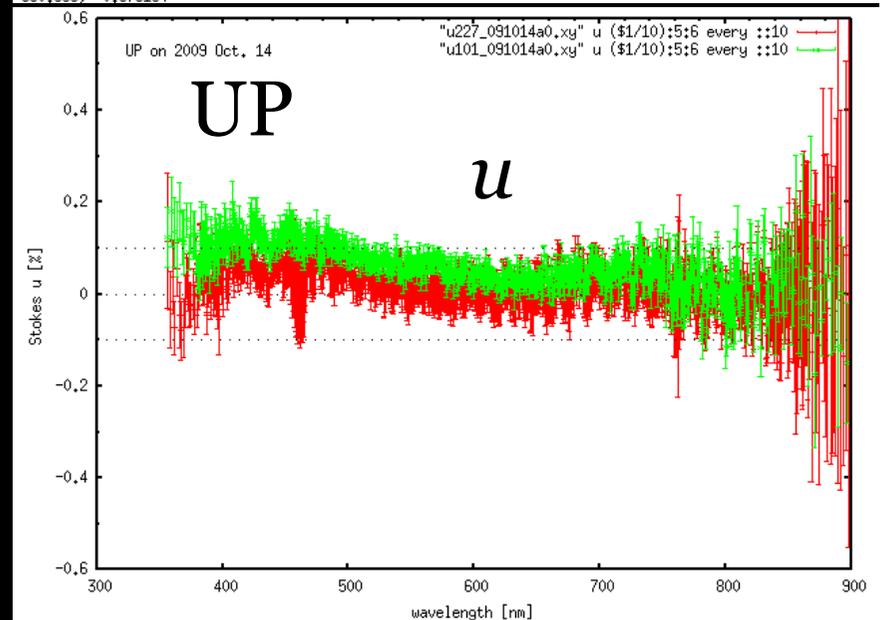
- UP  $q, u = 0.0 \pm 0.1\%$  以内
- SP P.A. =  $-0.21 \pm 0.20^\circ$   
(カタログ値との差)



380.853, 0.575184



390.544, 4.15238



148.063, 0.328653

# サポート体制

## – マンパワーの確保

メンバー相互の随時協力

受光器の安定化・装置一式ラック取り付けにより、装着時の立上げ作業は、ある程度軽減された

## – 較正データ、整約ソフト改訂版等の公開

2008.10.16 HBSの器械偏光 2009年10月期の安定性確認

2009.11.12 HBS 2009年10月期 較正データの公開

2009.11.27 HBS整約ソフトの改訂版 ver5.01 の公開

(2010.03.29 HBS整約ソフト PDF版も用意)

# — 観測成果 —

- 観測成果の出版（累計）
  - 査読論文 12篇、博士論文 5篇、修士論文 17篇
  - 最近出版されたもの
    - Akitaya et al. (2009) ... RY Tauri, A&A, 499, 163
    - Nagae et al. (2009) ... Three Microquasars, AJ, 137, 3509
    - Takahashi et al. (2009) ... Asteroid Juno, AJ, 138, 951
    - Isogai et al. (2010) ... Z And, AJ, 140, 24
  - 学位論文(2010年3月)
    - 修士論文 須藤俊介(群馬大学)
- 今回のUM HBS 関連の発表
  - 須藤俊介・岡崎 彰(群馬大)  
「食連星 RY Perの偏光分光観測 (その3)」